

国際医療福祉大学市川病院

住所：〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

TEL : 047-375-1111

HP : <http://www.kaken-hp.or.jp>



リハビリテーション科医師（令和元年7月現在）

責任者：副院長・診療部長・主任教授・専門医・指導医 角田亘(慈恵H3卒)

指導医：専門医 稲田晴生(千葉大S52卒)

総病床数：260、リハ科病床数：34、診療科数：24

理学療法士 26名、作業療法士 8名、言語聴覚士 7名



責任者からのコメント

国際医療福祉大学医学部は、2017年4月に新設されました。同時に、我々のリハビリテーション医学講座も産声をあげました。医学部は成田市にあり、当院は市川市(北総線・矢切駅から徒歩3分)にあります。当講座のモットーは、以下のとくです。

1. We understand that “team collaboration” is essential for the success of our department.
2. We promise to provide “best and perfect” rehabilitation for all our patients.
3. We contribute to “scientific advancement” of rehabilitation medicine.

研修病院としての特徴

1. 全てのリハビリテーションを学んでいただける。

当院はリハ科スタッフ数が豊富であることもあり、急性期リハ、回復期リハ、通所リハ、訪問リハの全てを行っています。急性期リハとしては、がんのリハ、整形外科術後リハ、呼吸器・循環器疾患のリハが中心です。34床の回復期リハ病棟では、脳血管障害の患者様を中心に扱っています。通所リハおよび訪問リハでは、在宅で生活しながらもリハが必要な患者様全てを対象としています。大学の附属病院でありながら、これらリハの modality 全てを備えた病院は、全国でも稀有であると自負しています。

2. 質の高いリハビリテーションの実際を学んでいただける。

当院は規模の大きい病院ではありません。しかしながら、リハ科については、“質の高いリハビリテーション”の提供を第一に心掛けています。個々の患者様それぞれにとってベストなリハを検討し、それを丁寧に提供しています。また、リハ科療法士の教育ではすでに定評のある本学の強みを生かすために、本学成田保健医療学部（理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科）の先生方と頻回にカンファレンスを開催、医師と療法士が共同して「最高のリハビリテーション」を求めて、日々模索しています。

3. 学問の世界には国境がないことを体感していただける。

本学では、多くの海外留学生を受け入れると同時に、本学教員も頻回に海外に足を運んでいます。さらに当院には、中国リハビリテーション研究センター出身の中国人医師2人が、重要な臨床スタッフとして勤務しています。共通言語の英語を駆使（苦使？）しながら、常に全世界的視野でリハ医療・医学の発展を目指しています。しかしながら、本学は“英語が得意な”医療スタッフを求めているわけではありません。本学が求めるのは、“これから英語力を鍛えて”世界に羽ばたきたい医療スタッフです。

最後に

慈恵医大の学祖である高木兼寛先生が身をもって体現された「志のあるもの海を渡る」との精神が、本学リハ医学講座には受け継がれています。ぜひ「慈恵医大」のプログラムに参加して「慈恵医大以外の大学」も体験してみてください。

